



■ 山 | 梨 | 大 | 学 | | 新 | 技 | 術 | 情 | 報 | ク | ラ | ブ |



～ コーディネータコラム ～

2019/11/11



【令 01-12 号】



本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター
副センター長・統括コーディネータ 還田 隆

新技術情報クラブ会員の皆様

何時もご支援ありがとうございます。

今回は、内閣府の「国立大学イノベーション創出環境整備事業」へ採択となった内容について、概要のご報告を致します。

内容について本学ホームページへWEB掲載しております。

<https://www.yamanashi.ac.jp/23349>

ここに記載されている通り、

- 1.共同研究 2.受託研究 3.寄附金獲得体制強化 4.研究支援等体制強化
- 5.資産活用の5つの民間資金獲得増加策を展開することにより山梨大学が獲得する外部資金を倍増すべく体制強化を図ろうとするものです。

概要をお示しします。

- 1.共同研究 :

間接費が今まで直接費に対して15%でしたが20%へ増額させていただきます。

これは、文部科学省の経団連等との合意の基、研究の質の向上を目指すため研究者や支援者の人件費などを頂く方向付けがガイドラインで示されたことに基づきます。

また、共同研究に於いて数年間持続する目的で、初期直接費の半分以上を大学が拠出して滑り出しを支援する物も計画しております。また、燃料電池分野などを中心に、1000万円/年を超えるような大型研究を増やしていく努力も致します。

中小企業様に向けては、オープンイノベーション型研究を企画し、チームへの参加で成果を共有できるような仕組みも作って参ります。

2.受託研究 :

ここでは、おもに「臨床研究の強化」を目指します。特に製薬企業と共に創薬を目指す研究では億単位の大型経費が使われることから、ここに狙いを定めていくものです。医療関連企業との協定が最近成立していることも追い風になります。

3.寄附金獲得体制強化 :

実は、ここは私の責任担当となりまして、今後皆様にも諸々お知恵を拝借するところですが、その名の通り寄付金全般の増額を目指すものです。一般的な寄付・奨学寄付以外にも、工学部100周年、医学部附属病院40周年、などの記念事業が今後発生いたします。また、大学の研究者・学生・施設と企業様との交流を具現化するための「サポーター倶楽部(仮称)」も新規に立ち上げて、より学生の地元企業マッチング、研究資産の活用、大学TOPへの提言等、をサポート会員の皆様にご提供する予定です。運営会社を学外に創設することも視野に入れております。

4.研究支援等体制強化 :

名称が判り難いですが、簡単に言えば米国の技術移転モデルを導入して日本に馴染むようアレンジしていくものです。本学はニューメキシコ大学との研究連携がありますので、これを活用していく予定です。

5.資産活用 :

今後対象を決めてまいりますのですが、例えば本学のワイン科学研究センター地下室に眠るブランデーなどを活用していこうというようなもので、

大学が商業販売できない点を克服して対価を得ようとするものです。

寄付について大学ホームページに掲載が出来ました。ぜひご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/donation>

詳しくは、メルマガではお伝えきれないので、ご関心がある部分をお問い合わせいただければと思います。

今後とも山梨大学のご支援をよろしく申し上げます。

インフォメーション 目次

- 01： イベント (2 件)
- 02： セミナー情報 (3 件)
- 03： 事務局からのお知らせ

■

■01 イベント (2 件)

◆国際ワークショップ 2019『火山噴火の危機管理』

火山噴火による災害を軽減するためには、国や地方自治体、関係機関の連携等の危機管理体制が重要です。

国内外の事例をもとに、我が国の火山噴火に対する危機管理の在り方について議論します。

日時：令和元年 11 月 28 日 (木) 9:30~16:40

場所：都道府県会館 101 大会議室 (東京)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.mfri.pref.yamanashi.jp/>

◆国際シンポジウム 2019『火山噴火とリスクコミュニケーション』

大噴火が発生した場合、住民・研究者・防災担当者が一体となった対応

が不可欠です。

本シンポジウムでは、国内外の事例を基に火山噴火地のリスクコミュニケーションのあり方について考えます。ご参加をお待ちしております。

日時：令和元年 11 月 30 日（土） 9:30～16:30

場所：山梨県富士山科学研究所ホール（1 階）

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.mfri.pref.yamanashi.jp/>



■02 セミナー情報 (3 件)

◆やまなし新産業構造対策雇用創造プロジェクト

基調講演『中小企業の IoT の進め方』

日時：令和元年 11 月 25 日（月） 11:00～11:30

場所：やまなしプラザオープンスクエア（山梨県防災新館 1 階）

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://itc-yamanashi.jp/whats-new/201911iot-02/>

◆令和元年度 戦略的知財マネジメント促進事業 知的財産セミナー

〈全 3 回〉やまなし知的財産経営戦略塾

中小企業の経営者、研究者・技術者、知財担当者等を主な対象に、知的財産権制度に関する知識や情報をビジネスに活かすための様々なヒントをご紹介します。中小企業にとって、なぜ知財が必要なのかを分かりやすく説明いたします。受講料は無料ですので、ぜひご参加ください。

〈第 1 回〉『儲けるための知財ミックス

～開放特許の活用ビジネス発展のチャンス』

日時：令和元年 11 月 27 日（木） 13:30～16:30

場所：アイメッセ山梨 4 階 大会議室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.jiii.or.jp/semina/index.html>

◆大阪大学接合科学研究所「東京セミナー」

計算科学が拓く溶接研究の新展開

日時：令和元年 11 月 25 日（月） 13:00～16:40

場所：大阪大学医学・工学研究科東京ランチ（東京都日本橋）

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/work/sympo_191125.pdf



■03 事務局からお知らせ

～会員会社様へ課題伺いの訪問をいたします～

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。
会員企業様の持つておられる技術課題を伺いに訪問いたします。訪問
ご希望の会員企業様がございましたら、事務局までお気軽にご連絡く
ださい。



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

